

# FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎  
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

2006-2007年度  
RIテーマ

## 第1698回

### 率先しよう

ウィリアムB. ボイド

<ソング> 君が代・奉仕の理想  
<ソングリーダー> 藤枝南RC 飯田敏之君



かもめ

写真提供：山田昭雄君

### 新年賀詞交歓合同例会

#### 会長報告

村松 英昭君

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

近年、お正月を迎えるたびに、お正月らしい風情が消え、寂しさを感じている私です。我が家では、正月元旦、朝、家族全員が座敷に揃い、お屠蘇と黒豆、田作り、数の子とお雑煮で新年を祝います。私が生れる前より続いている我が家の伝統行事です。お屠蘇は、一番年齢の若い者が最初に飲み、一番の年長者が最後に飲むという順番があります。

お屠蘇は、屠蘇散を屠蘇袋にいれて酒、みりんに浸したものです。屠蘇散は、中国の魏の時代の名医華佗(かた)の処方という、年始に飲む薬です。参照、防風、ビャクジュツ、桔梗、密柑皮、肉桂皮などを調合したものです。これを飲むことによって、1年の邪気を払い、齢を延ばすといえます。日本では平安時代から行なわれています。

さて、ロータリーの友12月号に掲載されていた記事を紹介します。読まれた方もいらっしゃると思いますが、そのとおりと感じた記事です。シリーズ風紋のコーナー、ロータリーが支えた僻地医療の47年、道下俊一さんの記事の一部を読ませて頂きます。道下さんはロータリークラブの現状が気がかりである。「ロータリーは倫理運動です。戦前の大連宣言で古沢丈作が記した<すべからく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし>という言葉が忘れられていなければ、拓銀の倒産も雪印の事件も起こらなかった。地域の中で

それぞれの職業から一人ずつ選ばれた人たちが切磋琢磨し、自分の職業を通じて地域に良い影響を及ぼすという理念があったから、ロータリアンになることはステータスだった」

ステータスが身を律してもいた。ところが、会員増強が先立つ昨今では、入れていただいたロータリーではなく、入っていただいたロータリー。理念を勉強したり、議論する事が少なくなった。数多くのロータリー財団プログラムを抱えてカネ集めが優先され、所在地域も、例会出席義務も、入会審査も甘くなり、肝心の職業奉仕まで、とかくおろそかに。「そんな気質に嫌気がさして辞めた人も少なくない。会員減少は不景気のせいばかりではありません。原点に立ち返り、ステータスをもう一度取り戻すことです」と書かれてありました。

まさに、このとおりだと、思います。会員増強とカネ集めに走るロータリーでよいのでしょうか、会員の皆様はどのようにお考えですか。

ロータリーも100年を経て曲がり角にきていることは、わかりますが、改善すべきところは、改善し、善きところは、残す考えが必要だと思います。ただ単に、RIよりの上意下達では、無理があると思います。

幸いに、今年の7月より藤枝南クラブの富澤静雄君がガバナー補佐を務めることになっていますので、この事を、ぜひ、次年度ガバナーの道部ガバナーに伝えていただき、RIにももの申していただきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

さて、だいぶ遅くなりましたが、おわりに、私どもの、藤枝ロータリークラブが、この4月で35周年を迎えます。松葉義之君を実行委員長として35周年記念行事を計画しています。ぜひ、皆様方のご協力の程よろしくお願い致します。

では、藤枝南ロータリークラブ、藤枝ロータリークラブが益々栄えることを祈り新年の挨拶とさせていただきます。

幹事報告 藤枝南RC担当 秋山 満也君

- ロータリー米山記念奨学会より2006年度下期普通寄付金のお願いが届いております。
- 日本ロータリー親善ゴルフ全国大会 第18回沖縄大会のご案内が届いております。

2007年3月12日(月) 琉球ゴルフ倶楽部

出席報告 青島 彰君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27 / 40 67.50%	28 / 41 68.29%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 浅川君 ○池ノ谷君 ○岩田君 ○桜井富君
  - 仲田晃君 ○宮崎君 ○望月晃君 ○石垣君
  - 鈴木舜君 ○鈴木晶君 ○渡辺君 板倉君
- 望月志君

(2)メイクアップ者

- 松葉 隆夫君(藤枝南) 宮崎 啓之進君(藤枝南)
- 村松 宏一君(藤枝南) 水野 義猛君(藤枝南)

ピジター

- 菊地 久喜君(島田) 清水 勲君(焼津南)
- 富澤 静雄君(藤枝南) 若林 秀典君(藤枝南)
- 小池 吉久君(藤枝南)

平成19年 藤枝・藤枝南ロータリークラブ  
新年賀詞交歓会

日 時 平成19年1月12日(金)

会 場 小杉苑 2階

【 次 第 】

セレモニーの部 開会18:00

藤枝南RC担当 司会 秋山幹事

- 開会点鐘 藤枝南RC伊藤会長
- 郡代・専社の聴 飯田敏之ソング委員長
- 会長挨拶 藤枝南RC伊藤会長
- 幹事報告 秋山幹事
- 閉会点鐘 藤枝RC村松会長

賀詞交歓会の部 開会18:20

藤枝RC担当 親睦委員会

- 乾 杯 藤枝RC前会長 鈴木廣利君
- 18:30 紹介 藤枝RC 前島親睦委員長
- フラメンコ
- 20:00 手に手つないで
- 閉 会

《 パシオンフラメンカ プロフィール 》

ギター：恩田 昌則

東京都出身 クラシックギターを経て、フラメンコギタリスト三澤勝弘氏に師事。高円寺カサデエスペランサ、新宿ギターラ等に出演。

カンテ&バイレ：石田 佳弥

浜松出身 97年にフラメンコを始め、後、河野麻耶氏に師事。2000年、渡西し、「Emilia Massarani」「Jara Heredia」等、多くのアーティストに師事し多くを学ぶ。

バイレ：秋山 友紀

静岡出身 02年よりフラメンコを斎藤恵氏に師事する。後に、東京で入交恒子氏に、仙台でモレーナ氏に師事し、04年より静岡に移転を機に河野麻耶フラメンコ教室に籍を置く。

バイレ：永井 真規子

静岡出身 80年にフラメンコに出会い衝撃を受け、加藤敬子氏に師事。各地で講師活動を行い、96年より河野麻耶フラメンコ教室で、フラメンコをより深く追求する。

